

東日本大震災 復興加速化のための第7次提言（ポイント）

～「復興・創生」に向けて一層の加速化を～

震災から7年4ヵ月が経過し、10年間の復興期間の「総仕上げ」に向けて、今回の提言においては、

1. 原子力事故災害被災地域の復興・再生のために
 2. 地震・津波被災地域の復興総仕上げのために
- それぞれ今後の課題解決に向けた方向付けを明記。

【復興の進捗状況】

- 地震・津波被災地域：
甚大な被害を受けた地域においても復興の「総仕上げ」の段階
- 福島原子力事故災害被災地域：
特定復興再生拠点の整備計画を認定、整備事業が開始され、避難指示解除に向けた大きな第一歩。たとえ長い年月を要するとしても、将来的に全てを避難指示解除するとの決意の下、着実かつ段階的に整備に取り組む。

1. 原子力事故災害被災地域の復興・再生

- 東京電力福島第一原発の廃炉・汚染水処理の安全かつ着実な実施
 - ・ ALPS 処理水の取扱いについて、問題を先送りせず、遅滞なく解決策を見いだす
 - ・ 廃炉体制の強化と人材育成
- 帰還促進・生活再建支援と特定復興再生拠点の整備
 - 避難指示解除地域
 - ・ 国は、自治体が復興・創生期間を越えて継続する事業に必要な支援
 - ・ 広域的な観点で踏まえたまちづくりの推進
(将来の施設等の維持管理費負担も考慮した自治体連携など)
 - 避難指示解除準備区域および居住制限区域
 - ・ 遅くとも2019年度末までに避難指示を解除
 - 帰還困難区域
 - ・ 特定復興再生拠点区域の避難指示解除の実現に向けた道筋を提示
 - ・ 残る区域についても、将来的に全てを解除し、復興・再生に向けて責任を持って取り組む

- 被災者の生活再建支援体制を再構築
- 福島イノベーション・コースト構想を軸とする新たな産業集積の動きを点から面に拡大
 - ・ 進出企業と地元企業のマッチングの推進
- 事業・農林漁業の再建
 - ・ 官民合同チームが事業再開に至らない被災者（廃業する人）についても、就労支援
- 風評払拭のための情報発信、リスクコミュニケーションの推進
 - ・ 福島県のみならず被災地全体の農林水産物等の風評払拭
- 中間貯蔵施設の整備、指定廃棄物等の処理
 - ・ 2020 年前半には幹線道路沿いや身近な場所から仮置場を撤去
 - ・ 中間貯蔵や県外最終処分の対象となる除去土壌の量を低減
- 東京電力福島第二原発の廃炉
 - ・ 廃炉の具体的な進め方に関する検討の加速。その際、福島第一原子力発電所の廃炉工程を遅らせない
 - ・ 廃炉を契機に、広域的な地域再生・産業発展に向けた構想の検討、必要な環境整備の推進

2. 地震・津波被災地域の早期復興完了

- 被災者支援
 - ・ 見守りや心のケアなどについて、今後の支援のあり方の具体化のため、地域の実情をきめ細かく把握
 - ・ 岩手県・宮城県を中心とした地震・津波被災地域における応急仮設住宅については、復興・創生期間中に全て解消
- インフラ整備の加速化
 - ・ 住まいとまちの復興、被災地の経済発展の基盤となる交通・物流網や農林水産基盤等の整備について、復興・創生期間中の完了を目指す
- 「新しい東北」の姿の創造
 - ・ 多様な主体の協力、被災地の自立につながるきめ細かな支援により、地方創生のモデルとなるような復興を実現

3. むすびとして

- ▶ 地震・津波被災地域においては、復興・創生期間が終わる 2020 年度には復興を成し遂げるとの強い覚悟の下、精力的に取り組まねばならない。これが東北地方の新たな発展の基盤として花開いていくことを目標とする。
- ▶ 見守りや心のケアなど、なお必要と見込まれる行政サービスについては、今後の支援の在り方の具体化のため、地域の実情をきめ細かく把握。
- ▶ 福島の原子力事故災害被災地域では、復興・再生には中長期的な対応が必要。復興・創生期間後も継続して国が前面に立って取り組む。
国は、自治体が復興・創生期間を越えて継続する事業にスムーズに着手できるよう支援。
- ▶ 国は、県、市町村と密接に連携して事業の進捗状況を的確に把握し、復興・創生期間内に効果的に復興事業を加速化。
復興・創生期間後に残る課題についても整理し、対応。
- ▶ これらの復興・創生期間後に残る課題に対応するための体制および必要な事業の確実な実施について、検討を始めるべき時期を迎えている。その際、東日本大震災やその後の大災害で得た教訓や蓄積されたノウハウを継承し、これまで累次の提言で主張しているとおり、南海トラフ地震や首都直下型地震も見据えた防災対策に責任を持てる危機管理体制についてもあわせて早急に検討すべきである。今般の相次ぐ豪雨災害等を見るに、まさに喫緊の課題と考える。今後、われわれも議論を進めて、政府に申し入れる。